

貴様もその母上も頭が悪いと見える
自我を最後まで残すなど下策も下策…

魔獣に成り果てた手足を用い
最後の一秒まで造反する者が
あと断たなかりうにッ

ギョッ



貴様もその母上も頭が悪いと見える
自我を最後まで残すなど下策も下策…

魔獣に成り果てた手足を用い
最後の一秒まで造反する者が
あと断たなかりうにッ

ギョッ



造反はいくらでもしている
脳内で精一杯の妄想として…

ズクッ

んくツ…これは…くだらない事をツ
やはり母同様、戦の素人だな貴様は！

フキ



そうか…どうやら君には…
特別重い処置が必要のようだツ

んんん!
!?

ガク

おのれ…!!

この程度の攻めにイ…んんツ…
屈するとへひイツ?!
んんうんツ! あアツ♡

ガクッ

あぐ♡

ドクッ

ズク

アツ

クッ

クッ



そうか…どうやら君には…
特別重い処置が必要のようだツ

んんん!
!?

ガク

おのれ…!!

この程度の攻めにイ…んんツ…
屈するとへひイツ?!
んんうんツ! あアツ♡

ガクッ

あぐ♡

ドクッ

ズク

アツ

アツ

アツ



おや...
もう目が覚めたのかい



さすがはサーヴァント
それでは躑を続けようか...

フッ

下種めツ...!
くだらない事をツ



んんあッ...

グググ...

ふむ...



このツ...
んぐんぐん...

グググ...

グググ...

グググ...

んんん



あひっ♡

ズンズン...

あひいッ?!



さすがに振りほどけないようだね…
君には苗床になってもらおう
それまで大人しくしていてくれると助かる

案ずるな少年！
君は必ずウルクに帰れる
この遮那王、戦の素人ごときの
攻めに屈したりはしないッ

ググッ



はい、残念でした
ようこそ僕らの城へ
立派な苗床にしてあげるからね



アッ
アッ
アッ

めっ
ひ
あ
あ
あ

ん

ウッ

アッ

ウッ

アッ
アッ
アッ
アッ
アッ

ウッ

アッ

ん

アッ
アッ